

# むさしNet

(発行)

\*働きやすい職場をめざす

(連絡先) ルネサス武蔵の会

\*東村山市恩多町3-11-18 谷口利男

\*電話・FAX ; 042-394-0937

\*メール; musashinet@jcom.home.ne.jp

\*要望・意見を気軽にお寄せ下さい。

## NECエレとの事業統合基本契約締結 II 職場は、仕事は、どくなる？

### 統合会社の概要決まる

ルネサスとNECエレは9月16日、7月、8月と延期になっていた事業統合に関する統合基本契約を締結しました。発表された主な内容は

新社名は、ルネサスエレクトロニクス  
出資比率は、NECが33・42%、日立製作所が30・73%、三菱電機が25・14%  
2000億円規模の増資を行う  
などです。

(詳細は、下表参照)

#### 統合会社の概要

社名	ルネサス エレクトロニクス
社長	赤尾泰氏(ルネサステクノロジ社長)
会長	山口純史氏(NECエレクトロニクス社長)
統合比率	NECエレの1に対して、ルネサスは1.189
出資比率	NEC 33.42%、日立30.73%、三菱25.14%
増資	NEC 500億円、日立825億円、三菱675億円

#### 両社の概要

	NECエレクトロニクス	ルネサステクノロジ
資本金	860億円	1045億円 (日立55%、三菱45%)
従業員	約6,200名(単独) 約22,500名(連結)	25,000人(連結)
関連会社	22社 国内7社 海外15社	39社 国内19社 海外20社
09年3月期	売上高 5,464億円	売上高 7,027億円
決算	営業損益 -683億円	営業損益 -957億円

### ルネサス&NECエレと同時アンケートを実施

この度、9月16日のルネサスとNECエレ会社統合基本契約締結の発表を受け、日立関連労働者懇談会とNEC & 関連労働者ネットワークでは一致協力して、両社で働く皆さんに第1回同時アンケートをHP上で実施することに致しました。

このアンケートによって、両社の社員が統合をどう見ているのか、会社には何を望んでいるのか、それぞれの会社の個性が見えてくると思います。それから、私たちひとりひとりがどんな不安を抱えているのか、労働組合には何を期待しているのかなど、お互いの考えを知って共有する事もできると思います。

尚、今回は第1回目です。2回目以降のアンケートの質問項目も募集していますので、次はこんなことを聞いて欲しいという希望がありましたら、是非ともアイデアをお寄せ下さい。

今回の大型統合は、日本の半導体業界が低迷している時期だけに、その行方に大きな注目が寄せられています。

また、両社が、デジタル家電や自動車などのシステムLSIなど、重複する分野を多く抱えていることから、事業統合の課題が大きいことを指摘し、「勝算あるのか?」という不安視する声も出されています。

#### 集積回路

\*10月5日の「日経」は「半導体市場に底入れ感」として、米半導体工業会(SI A)が発表した8月の世界半導体売上高を報道した。それによると、売上高は前月比5%増の190億6000万ドル(約1兆7200億円)となり、前月実績を6ヶ月連続上回った。8月の世界売上高は前年同月比では16%減。企業のIT(情報技術)投資抑制などの影響を受けて11ヶ月連続して前年割れ。ただ30%減だった2月から6ヶ月連続してマイナス幅は縮小している。としています。

\*両社の事業統合は、世界的な半導体需要の低迷で業績が悪化し、稼働率が低下している生産ラインの閉鎖や統合を検討しているとの報道されています。さらには、両社で重複する生産ラインや開発部門の統廃合も懸念されます。働く者に犠牲を強いるリストラ策は止めさせていきましょう。

# 日立超しでのリストラの問題点を指摘

現在(日立超し)では、200名の早期退職、日立グループ内への出向・転籍、賞与の20%減額、業務手当の支給停止、拠点閉鎖(高崎)や大幅縮小(九州)、設計付帯事業からの撤退、210名をこえる大量の人員異動などのリストラが急速に進められています。昨年度から行なわれている経費削減や賃下げなどに加えてこうした施策が次々と計画されていることに、社内では不安や経営責任を問う声が広がっています。

## 黒字化を狙い損失上乘せ

こうした施策に踏み込む直接の原因となったのは、09年度の営業赤字が24億円の見込みとなったことをはじめ、早期退職のための資金調達や資産の評価損などによりさらに大幅な赤字増となることです。会社は今回の施策を実施することで10年度に黒字浮上を実現するとしています。

## 対応遅れや追加施策に懸念

現在半導体関連業務による売り上げが減少しているため、日立グループが重点事業に位置付け

ている社会イノベーション事業への事業転換をはかり、売り上げ増をはかるとしています。その一環として、情報制御システム事業部、交通システム事業部などへの出向・転籍を行なうとしています。しかし、事業の転換が売り上げ減少の速度に追いついていないのが実態です。また、今後さらに人員異動などの施策が実施される可能性も懸念されます。

## 減収・ストレス増など影響大

今回の施策は、いずれも従業員的生活や仕事に多大な影響を与えるものです。今年度から実施されている賃下げ3%に加えて賞与の減額や業務手当での支給停止により年間収入は数十万円〜100万円以上減ることになります。事業転換の推進に伴ってこれまで経験したことのない業務を担当する人がさらに増加するため精神的なストレスの増大が心配されます。

## 経営責任を明らかに

早期退職の実施理由として社員の平均年齢が上昇していることを挙げ、40歳以上を中心とした

早期退職の実施により人員構成の歪みを是正するとしています。しかし、現在の人員構成となったのは、02年度に行なった早期退職による多数の若年技術者の退職、ルネサステクノロン設立に伴う会社分割の影響が大きいことを会社も認めており、これまでの会社運営で蓄積されてきた矛盾のつゆを従業員を犠牲にして解消しようとするものです。ルネサステクノロンの設立にあたって日立超しをルネサグループとせず日立グループ内に残した経緯もふまえて、日立のグループ経営を含めた経営責任を明らかにする必要があります。

## 労組は積極的な取り組みを

人員異動について労働組合は個人事情に十分配慮して進めるよう会社に要請するとしています。問題が発生した場合の対応は本人からの申告を基本としています。職場集会などを開催することはなっていますが、取り組みが十分であるとは言えません。

## 労働組合として積極的に実態を把握するようにし、個人事情に十分配慮するよう取り組みを進める必要があります。

絵手紙でご挨拶



## 休憩室

### イベル平和賞

オバマ大統領に決まる「核なき世界」を訴え世界平和の実現を!

### 忘れた頃に来る

地震と台風の被害防ぎようがないか後の傷跡が無残!

### 十六年オリンピック

リオデジャネイロ決定ラグビー、ゴルフ採用ソフトボールは残念!

## 編集後記

この職場新聞をお届けするのが10月から遅くなり申し訳ありません。武蔵の職場が毎月1回第3水曜日に「リフレッシュ定時退勤日」として設定されたので、その日に合わせて発行をする事になりました。今後ともご協力をお願いいたします。職場では、来年の4月に新会社設立に向けて動き出します。NECエレの仲間と一緒に「同時アンケート」を取り組めます。日立懇話Pに入ってWEB回答をお願いします。(T)